



「クリスマスに寄せて」

校長 滝田 文夫

12月は、カトリックにとってとても大切な月のひとつです。

特に、クリスマスは、神の人々に対する愛によりこの世に使わされたイエス様の誕生をお祝いする日であり、また、その精神を私たちが実践する日でもあります。今、世界では戦争や貧困などにより、困難な状況にある人々が沢山います。そういった人々に思いを寄せることや何かできることはないだろうか考える時でもあると思います。生徒の皆さん一人ひとりが、改めて世界に目を向ける機会として欲しいと思います。

この季節になるとよく聴く歌があります。ジョン・レノンの『ハッピークリスマス』です。だいぶ古い曲ですが、歌詞の内容は素晴らしく、世界に目を向けさせてくれる一曲です。1番の歌詞を載せますが、最後まで聴くとジョンの思いを感じることができるのではないのでしょうか。機会があればぜひお聴きください。

So this is Xmas (これがクリスマスだよ)

And what have you done (今年は何をしたのかな)

Another year over (一年が終わり)

And a new one just begun (そして新しい年が始まるんだ)

And so this is Xmas (そしてこれがクリスマスだよ)

I hope you have fun (楽しんでね)

The near and the dear one (そばにいる人も、愛しい人も)

The old and the young (年取った人も、若い人も)

クリスマスが、皆さんにとって素敵な一日となることをお祈りします。

来年もよろしく願いいたします。よいお年をお迎えください。



生徒ラウンジに飾った降誕の場面

〈お知らせ〉

以前文書でお知らせいたしましたように、小学校で水痘の罹患者が出ています。明日から冬季休業に入りますが、お子様の体調管理には十分留意いただき、万が一水痘を含む学校感染症に罹患し休業中に治癒した場合は、3学期になりましたら担任までご連絡ください。また始業式当日も完治していない場合はご連絡いただくとともに、治癒した時点で『学校感染症治癒証明書』をご提出していただきますよう、お願いいたします。



〈保健体育科 創作ダンスの音源提供  
に関するお願い〉

創作ダンスの単元ではグループごとに音楽を使用しますが、グループの人数に制限がなく学年単位で行うため、本校にある他教科他部門と共用のタブレットだけでは対応できない場合がございます。グループ内で家庭から音源の入ったスマートフォンやタブレット等を持ってこることが可能な場合のみ、朝のうちに担当教員に預けることや登下校時の使用はできないことを約束の上、持参を許可しております。趣旨をご理解いただき、12月中旬から2月始めの発表会までの期間限定での使用に関し、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。なお来年度に関しては今後検討し、時期が参りましたら、あらためてご連絡いたします。

〈今月の聖句〉

「もっとも小さい者のひとりにしたのは 私にしてくれたことです。」

～ マタイによる福音書 25章 40節 ～

